

平成 16 年 11 月 16 日  
農林水産技術会議事務局

## 新潟県中越地震への対応について

10月23日に発生した新潟県中越地震に関する、農林水産技術会議関係のこれまでの主な取組は以下の通り。

### 1. 農業工学研究所担当者の派遣（参考1）

農業工学研究所では、所内に震災対策支援本部を設置し、農業用ダム、ため池等の被災地に担当官を派遣。二次災害防止のための診断・調査を実施するとともに、被災拡大を防止するため、県等の関係者に技術的な助言。

また、農業用ため池が、土砂崩れによる大量の土砂を貯留し、下流域への流出を防止する機能を発揮していることを解明。

### 2. 科学技術振興調整費による緊急研究の実施（参考2）

11月4日、総合科学技術会議は、平成16年度科学技術振興調整費による緊急研究開発等として、新潟県中越地震に関する緊急調査研究を指定。

大学、各省所管独立行政法人等が、地震災害調査、地震時の地すべり土砂災害研究、制御震源地震学的手法による地下構造調査及び電磁気学的構造調査、総合解析、を研究内容として取り組むこととしており、「地震時の地すべり土砂災害研究」には農業工学研究所も参画。

### 3. 中央農業研究センター北陸研究センター新潟県中越地震対策本部の設置

11月27日、独立行政法人農業・生物系特定産業技術研究機構中央農業研究センターは、所内に「中央農業研究センター北陸研究センター新潟県中越地震対策本部」を設置。国、県の関係機関と連携して被災地の状況把握及び農地保全対策等に対応することとしている。